



学校だより

令和 8年 1月 8日
羽曳野市立恵我之荘小学校
校長 坂井 宏志



新年のごあいさつ



新しい年を迎え、保護者・地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



子どもたちの成長を振り返って



さて、3学期は一年間のまとめの学期です。2学期の終業式では、「一年の計は、元旦にあり」という言葉をもとに、新しい年を迎えるにあたり、一人ひとりが自分なりの目標をもつことの大切さについて子どもたちに話をしました。また、冬休みの間、自ら進んでお手伝いをする話をしました。この年末・年始の行動はどうでしたでしょうか？

子どもたちは、学習や行事、日々の学校生活を通して、一人一人が確かな成長を遂げてきました。できるようになったことが増えた喜び、友達と力を合わせてやり遂げた達成感、時には思うようにいかず悩みながらも前に進もうとする姿が、学校のあちこちで見られます。

特に、友達のよさに気付き、認め合い、支え合おうとする姿は、この一年で大きく育った点だと感じています。低学年では、入学当初は不安そうだった1年生が、今では元気なあいさつや身支度、友達への声かけを自分から行えるようになるなど、4月からの確かな成長が見られます。一方、高学年、特に6年生は、委員会活動や行事・日々の学校生活で下級生に進んで声をかけ、学校全体のことを考えながら行動する姿が増えてきました。学校のリーダーとしての自覚と責任感が育ってきていることを、大変頼もしく感じています。こうした子どもたちの姿は、本校が大切にしている「仲間づくり」の学びが、日々の学校生活の中で着実に根付いてきている表れだと受け止めています。学年が上がるにつれ、自分だけでなく周囲のことを考えて行動しようとする姿勢が少しずつ身に付いてきました。こうした積み重ねが、子どもたちの心の成長につながっています。

3学期に向けて(進学・進級の心構え)



3学期は短い学期ではありますが、次の学年、そして次のステージへとつながる大切な時期です。これまでの学びや経験を振り返り、自信をもって次に進めるよう、教職員一同、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら支援してまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、引き続き子どもたちを温かく見守り、励ましていただければ幸いです。本年が、子どもたちにとって実り多く、笑顔あふれる一年となることを願っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



お願い・・・朝の交通安全・見守り活動について

3学期当初の「朝の立ち番」は、3,4年生の保護者様にお願いしております。テトル配信しております『立ち番リスト』をご確認いただきますようお願いいたします。寒空のもとお世話をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。